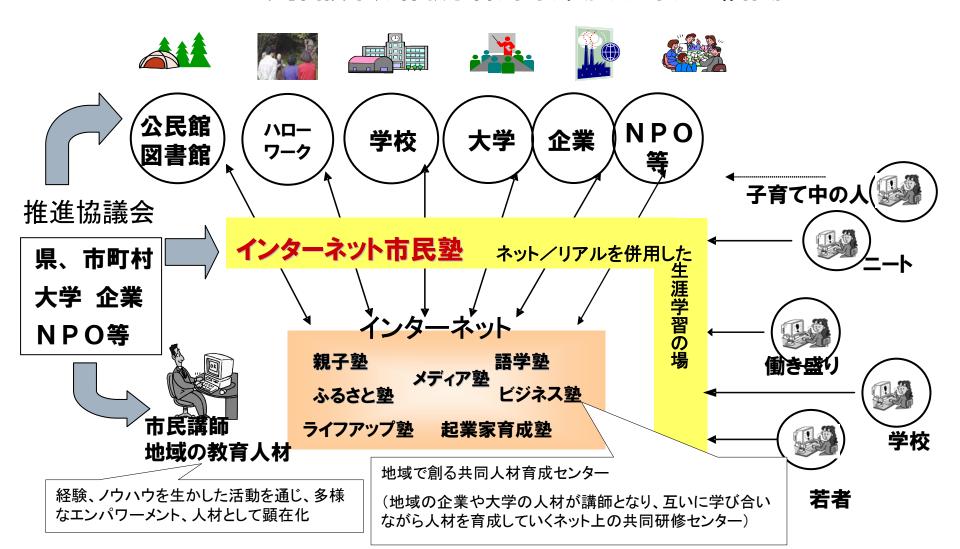
生涯学習プラットフォームの例

(富山インターネット市民塾)

スクーリング(対面授業)、体験学習、社会参加、起業、地域活動



■市民塾での社会参加、再チャレンジ事例

事例-1女性の再チャレンジ

30代女性、結婚を機に退職後自宅 からネット講座を開講。教えることの充実感 を持ち、講師経験を重ね研鑽。

現在、地元の小学校や学習センターで非常 勤講師を務めている。自宅でも教室を開き、 シニアの情報活用を支援。

(写真)



事例-2 働き盛りの再チャレンジ

40代男性、昨年企業をやむなく退職。 市民塾でのサポーター活動を通じてIT活用技術 を磨き、講座開催を契機に地域の人の繋がり を広げ、コンテンツ制作などを主な業務とする 事業を開業。

事例-3 障害者の再チャレンジ

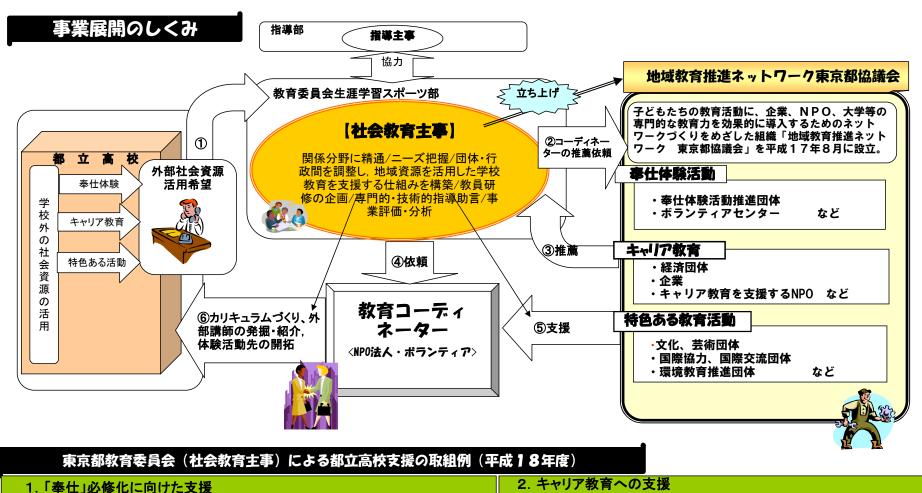
障害を持つ青年が、テープ起こしのスキルとともに地域の人の繋がりを得ることで、在宅での就労機会を獲得。社会参加できなかったときの障害の程度も回復が見られ、さらに地域の繋がりが生まれている。

事例-4 ニートのチャレンジ

20代男性、現在ニート状態にあるが、社会との 接点を少しだけ持ちたいと、市民塾のサポーター に応募。

主役にはなりたくないが、講座のアシスタント的 な活動を通じて少しずつ交流。

東京都教育委員会「都立高校における教育コーディネーター導入に向けた支援」



- ○都立高校と地区ボランティアセンター等と連絡・調整、指導・助言、活動の 場の開発
- ○都立高校「奉仕」カリキュラムづくりへの支援 都立高校からの依頼に基づき、授業カリキュラムづくりを支援
- ○「奉仕」担当教員を対象とした実践的研修機会の提供(指導部と共催)

「奉仕」テキスト、指導書の効果的活用法について 「奉仕」担当教員を対象とした実践的研修の機会を提供

- ○都立高校が実施する「キャリア・ガイダンス」プログラムへの支援 (地域教育推進ネットワーク東京都協議会「キャリア」教育支援部会の取組 として、NPO団体と連携して実施)
- ○地域教育プラットフォームによる都立高校「キャリア教育」活動 への支援